

第28期「若手技術者道場」申込書

FAXまたはホームページにてお送りください。

FAX 06-4797-2051 **URL <https://school.jma.or.jp/>**

申込日: 年 月 日

申込責任者	会社名	事業所名・所属部署名・役職名	<input type="checkbox"/> 日本能率協会法人会員 <input type="checkbox"/> 上記会員外	
	(ふりがな) 氏名			
	TEL ()	FAX ()	参加料合計	
	所在地 〒		円 × 名	
メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail	= 円		
受講者 ①	(ふりがな) 氏名	事業所名・所属部署名・役職名	TEL ()	
	所在地 〒		FAX ()	
	メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail	年齢	受付No.
	(ふりがな) 上長のご氏名	上長のご所属・お役職	歳	
メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail			
受講者 ②	(ふりがな) 氏名	事業所名・所属部署名・役職名	TEL ()	
	所在地 〒		FAX ()	
	メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail	年齢	受付No.
	(ふりがな) 上長のご氏名	上長のご所属・お役職	歳	
メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail			
受講者 ③	(ふりがな) 氏名	事業所名・所属部署名・役職名	TEL ()	
	所在地 〒		FAX ()	
	メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail	年齢	受付No.
	(ふりがな) 上長のご氏名	上長のご所属・お役職	歳	
メール配信希望 <input type="checkbox"/> する <input type="checkbox"/> しない	※必須 E-mail			
【連絡希望事項欄】		請求書発行日	参加証発行日	領収日
(お振込予定日:)				

注) 受講者の所在地・TEL・FAXは申込責任者の方と異なる場合のみご記入ください。

※オブザーブ(見学)のご案内は受講者上長と申込責任者双方にいたします。メールアドレスを必ずご記入ください。

受講お申し込み規定・その他

▶ 1社から3名まで

▶ 受講料(通常価格・税抜) 日本能率協会 法人会員450,000円/1名 会員外480,000円/1名

早期申込割引価格(2018年6月8日(金)締め切り、税抜)

● 日本能率協会 法人会員 390,000円/名 ● 会員外 420,000円/名

- 電話でのご予約も承ります。その場合でも、申込書は必ずお送りください。
- 申込責任者の方へ、開催1ヶ月前より請求書・参加証・会場案内・事前資料をお送りいたします。それ以外をご希望の場合は、【連絡希望事項欄】へご記入ください。
- 合宿・懇親会に関わる費用は別途実費をご請求申し上げます(1回あたり約20,000円程度)
- プログラム内容により、別途書籍を購入いただくこともございます。その際は恐縮ですが、貴社または受講者にて書籍代をご負担くださいますようお願い申し上げます。
- お申込みをいただいた方には、セミナーインフォメーションをお送りすることがあります。

【キャンセル規定】

● 参加予定の方が都合が悪い場合は、下記により、キャンセル料を申し受けますのでご了承ください。

※キャンセルの場合は必ずファックスまたは、メールでご連絡ください。

開催7日前(開催初日を含まず起算)～前々日……………参加料の30%

開催前日および当日……………参加料の全額

● 法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

<http://www.jma.or.jp/membership/list/>

※当事業開催最終日の消費税を適用させていただきます。

【免責事項】

天災地変や伝染病の流行、研修会場、輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の小会が管理できない事由により研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、小会ではその責任を負いかねます。詳細はHPをご覧ください。
<https://school.jma.or.jp/entry/index.html>

【個人情報等のお取り扱いについて】

日本能率協会では、個人情報等の保護に努めております。詳細は小会の個人情報保護方針(<https://www.jma.or.jp/privacy/>)をご覧ください。なお、ご記入いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡およびJMA主催の関連催し物のご案内をお送りさせていただく際に使用させていただきます。

申込・問い合わせ先

〒530-0001
大阪府大阪市北区梅田2-2-22
ハービスENTオフィスタワー19階
一般社団法人日本能率協会 関西事務所
「若手技術者道場」事務局
TEL : 06-4797-2050 FAX : 06-4797-2051
<https://www.jma.or.jp/kansai/>

最終案内

2018
若手
技
第28期

強い挑戦意欲と使命感・事業マインドを持った技術者の育成

第28期

若手技術者道場

自己の価値観に「気づき」、キャリアビジョンを明確にする

技術者として自分はどうか、会社にどう貢献していくか。業務に多忙な日々で流されがちなこの問題について正面から向き合います。講師との対話、先輩技術者からの熱いメッセージやメンバーとの議論の過程において「気づき」の瞬間は多くうまれます。公私ともに悩みの多い20代～30代でキャリアビジョンを考えることが、技術者を大きく成長させます。

柔軟な発想力を発揮し、事業マインドを持つ

これからは未来を見据え、新しい価値を提案できる技術者が求められます。研修では、マーケティングやビジネスモデル、デザイン思考など、新たな視点や思考プロセスを獲得します。チームメンバーとの協業の中で、これらの視点と自分の専門知識とを融合することで、現在の延長線上から脱却し、力強く事業を伸ばすことのできる技術者へと変化していきます。

会期 2018年9月～2019年2月(全13日間)

会場 日本能率協会・研修室(大阪市・北区)
クロスウェーブ梅田(大阪市・北区) ほか

対象 20代後半から30代後半の技術者の方々
(入社5年～15年程度)

- 研究、開発、設計部門、生産・品質他、技術に関わる業務を担当する方々
- 事務系職種で、技術系部門・業務と関連性の高い部門・業務の若手社員の方々(業種は問いません)

JMA 経営革新を推進する
一般社団法人日本能率協会

技術部門発「新価値提案」活発化に向けた人材の育成

■受講者の声(全ステージ終了時点)

- 限られた時間内で最善のおとしどころを見つけ、アウトプットを出す力が身についた。さまざまな意見を持つメンバーと合意形成するのは辛くもあり、楽しくもあった。
- いろいろな視点で物事を考えるようになり、見え方が本当に変わってきたと感じる。
- 会議や発表会において、自分の専門外の分野であっても、積極的に自分の意見を出すようになった。
- チームでの活動を意識することで「自分だけではなく会社としての問題だ」ということに気づき、問題を放置せずに積極的に周囲の人の意見を聞くようになった。
- 他責から自責へと変わった自分がある。何よりチームで何かを成し遂げる達成感がこんなに素晴らしいものとは思わなかった。自分の仕事でもそれを体験したい。



■受講者上長の声(全ステージ終了後)

- 一番感じる変化は、主観と相手の考えの間を感じ始めている点。思考の厚さが見て取れる。これまでのキャリアで積み上げてきたものと異なる仕事の流儀、価値観に接したからこそ得られる変化だと思う。
- これまでは「業務遂行するうえでの課題解決」をしがちであった。いまは問題は何かを考え、自身はどうあるべきかという観点になってきている。
- 伝えたいという思いが強くなるようになり、以前より発信力や表現力が上がっている。
- 受講者本人の中で「あれをしたい、これをしたい」という欲求が強くなっているのがわかる。メンバーや講師との対話で相当の刺激を受けたのだろう。



1. 高い成果と満足度

研修で刺激を受け、学んだことを試したくなる良サイクルが確立されます。研修日後の社内ミーティングで、上司・部下との接し方で、企画の提案プロセスで、いろいろな場面で変化がみられるようになります。実際、96%の上長・派遣責任者の方が「行動が変わった」「成長がみられた」と評価しています。

2. 成長を促すサポートシステム

本道場のねらいを実現するため、13日間のプログラムに加えて、次のような支援を行います。

1. 講師との双方向コミュニケーション

やりっぱなしの研修にはしません。受講者が提出する毎回の「研修報告書」にコーディネーターが一人ひとりコメントを記載してお返しします。自分の課題や迷いに対する後押し、さらなる成長のための具体的な実施ポイントをアドバイスします。

2. オブザーブで成長を直接確認 (オブザーブ マーク)

期間中、複数回のオブザーブ回を設けており、派遣した社員・部下の受講姿勢、成長の過程をご覧いただけます。グループ内での意外な役割発揮、思考プロセスの変化など新たな発見ができると好評です。
(2017年度は、のべ76名の上長、人事部門の方が見学されました)



3. 多くの参加実績が証明する品質

第27期の段階で、120社500名を超える方にご参加いただきました。関西の企業だけでなく、全国各地から受講生は集まります。若手技術者のために設計した独自プログラムとユニークな育成システムは、数多くの企業様にご支持いただいております。
※2017年度(第27期)は、計28名が切磋琢磨して学びました。

■主な出講講師のプロフィール(敬称略)

平本 誠剛 - コーディネーター

大阪大学大学院工学研究科修士課程修了後、1973年三菱電機(株)生産技術研究所入社。元同社人材開発センター計画グループマネージャ。工学博士。大阪大学大学院工学研究科非常勤講師(生産マネジメント論)を17年間、FCJ社認定「7つの習慣」(R)インストラクター(三菱電機専任講師)を18年間担当、現在に至る。

山中 淳一

(株)日本能率協会コンサルティング チーフ・コンサルタント
2007年の入社以来、技術棚卸と技術シーズの新しい用途開発支援や技術を核とした新事業構想策定支援など、技術人材の育成や技術力強化活動支援に取り組んでいる。

関根 利和

(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役社長
埼玉大学理学部機械工学科卒業。自動車部品メーカーを経てコンサルティングファームへ転身。システム、生産から人事、教育企画まで幅広い分野で活動。1994年より現職。
現在、日本能率協会、専任講師、山梨学院大学 経営情報学部特別講師、特殊情報処理技術者。

田中 秀樹

NTTデータ在職中シリコンバレーにてWebシステムを開発、ベンチャー制度にて起業。
アントレプレナーシップ、ソフトウェアエンジニアリングについて、大学で教鞭もとりつつ、大企業ベンチャー経営者として経験を重ねる。
2016年2月からは、TIS(株)と共に新しいベンチャー企業(株)エルプスを設立、代表取締役社長に就任、AIを活用した高齢者向け新サービスを提供している。

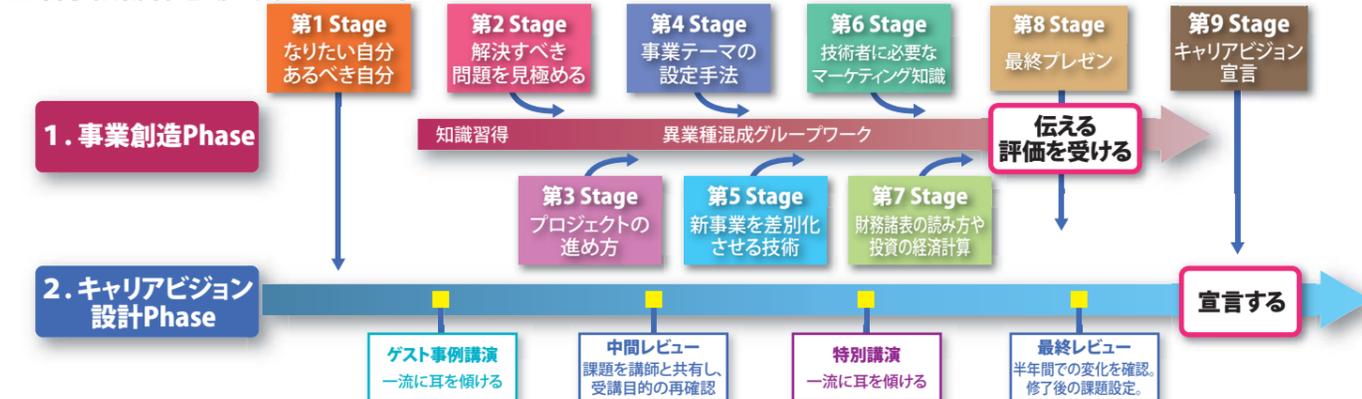
小田 宜夫

(株)インデックス・アイ 代表取締役社長
芝浦工業大学 大学院 工学マネジメント研究科 非常勤講師
1991年(株)リサーチ・アンド・ディベロップメント入社。以後、営業のフロントに立ち、クライアントの抱える課題を共に考え、リサーチを手段としたマーケティング課題解決のお手伝いをしている。ブランド・マネジメントやCS(顧客満足)が得意分野。

森 達哉

オフィス・プライフィス 代表
大学卒業後、総合商社・大手建材メーカーを経て、未上場の医療機器メーカーのグループ企業のトップに就任。債務超過に陥っていた同社再建を1年で果たし、過去最高営業利益を計上。同社退任後、経営コンサルティングやベンチャーファンドに携わっている。

■若手技術者道場を支える2つの柱



若手技術者道場では、一貫して「和而不同(和して同ぜず)」を基本とした討論を行います。安易に妥協せず、相手の意見を一度受け入れて徹底的に議論し尽くす、結果としてこれまで考えもしなかったアイデアや結論に到達することができます。

■第28期 開講スケジュール

Stage	日程(予定) 13日間	単位テーマ・内容
開講前	●自己PRシートの作成	●事前課題への取り組み
第1 Stage オブザーブ	2018年 9月5日(水)~6日(木) 2日間 合宿	技術者としての自己探求 ~キャリアビジョン設計 ~一流の技術者としてどうありたいか?どうなりたいか?
第2 Stage	10月3日(水)~4日(木) 2日間 合宿	行動観察とデザイン思考ワークショップ ~ユーザーが気付いていないニーズを探り、課題解決ストーリーを創る!
第3 Stage	10月25日(木) 1日間 通い	プロジェクトマネジメントの考え方・進め方 ~プロジェクトをまとめ、人を動かす!
第4 Stage	10月26日(金) 1日間 通い	新事業とビジネスモデル ~事業テーマの探索と事業化のステップをつかむ!
第5 Stage	11月14日(水) 1日間 通い	技術で支えるブレークスルー・イノベーション ~技術で差別化し、競争力を高めるシナリオを作る!
第6 Stage	11月15日(木) 1日間 通い	マーケティングマインドの養成 ~技術者にこそ求められるマーケット志向!
第7 Stage	12月4日(火)~5日(水) 2日間 合宿	計数感覚の養成と投資に対する考え方 ~事業が将来どれだけの利益や事業性があるのか見通す!
第8 Stage オブザーブ	2019年 1月17日(木)~18日(金) 2日間 合宿	事業創造力の養成 ~事業創造企画の最終プレゼン ~事業プランの創造性、論理性、説得性、採算性を検証!
第9 Stage オブザーブ	2019年 2月22日(金) 1日間 通い	変化の確認とキャリアプラン宣言 ~自分自身はどう変化し成長したか?自社にどう貢献するか!
終了後	●同期会の開催(修了者の自主運営)	

※途中 ゲスト事例講演 と 特別講演 を2回予定しています。
※プログラム内容・講師は一部変更の可能性ががあります。

過去の受講企業一覧

(社名は参加当時を含む・順不同・敬称略)

- | | | | | | | |
|--|---|--|---|---|---|--|
| アイシン・エー・アイ(株)
アイチップス・テクノロジー(株)
(株)青粒
(株)アシックス
味の素ゼネラルフーズ(株)
アブライド(株)
アプラインテクノロジー(株)
(株)イトーキレピオ
(株)INAX
ウラボ(株)
江崎グリコ(株)
NECシステムテクノロジー(株) | NTN(株)
(株)NTTドコモ
エム・エフエスアイ(株)
大阪ガス(株)
大阪精密機械(株)
オージー・技研(株)
オブテックス(株)
オムロンアミューズメント(株)
オムロン(株)
(株)加賀ローラ製作所
(株)カネカ
近畿工業(株)
(株)クボタ
(株)クレオ
グロリー(株)
ケイツ・ユニタ・アジア(株)
(株)神戸製鋼所
コーニングジャパン(株)
コクヨ(株) | 小林製薬(株)
(株)指月電機製作所
(株)サン・テクトロ
サントリー(株)
山陽特殊製鋼(株)
JFEスチール(株)
(株)ジェイテクト
四国電力(株)
シスメックス(株)
(株)加賀ローラ製作所
(株)カネカ
近畿工業(株)
(株)クボタ
(株)クレオ
グロリー(株)
ケイツ・ユニタ・アジア(株)
(株)神戸製鋼所
コーニングジャパン(株)
コクヨ(株) | 積水ハウス(株)
第一種元素化学工業(株)
ダイキョーニシカワ(株)
ダイキン工業(株)
大見機械工業(株)
ダイハツ工業(株)
(株)ダイヘン
大冷工業(株)
(株)タカギ
(株)タカトリ
武田薬品工業(株)
(株)竹中工務店
ツカサ電工(株)
帝人(株)
帝人テクノプロダクツ(株)
帝人ファイバー(株)
(株)デンソー
東洋紡績(株) | 東リ(株)
ドコモエン지니어リング九州(株)
トヨタ自動車(株)
(株)西島製作所
(株)パナホーム(株)
(株)パナホーム(株)
(株)パナホーム(株)
(株)ニイタカ
西川化成(株)
西日本旅客鉄道(株)
日清食品(株)
富士電機(株)
富士電機(株)
富士電機(株)
ブラザー工業(株)
日東精工(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ニッポン高度紙工業(株)
ホーユー(株)
ボルグワーナー・モールステック・ジャパン(株)
本田技研工業(株)
日本ビラー工業(株)
日本山村硝子(株) | ニューレジストン(株)
ネットエスアイ東洋(株)
(株)ノリツ
ノリツエレクトロニクステクノロジー(株)
パナホーム(株)
パナホーム(株)
(株)パナホーム(株)
(株)ニイタカ
西川化成(株)
西日本旅客鉄道(株)
日清食品(株)
富士電機(株)
富士電機(株)
ブラザー工業(株)
日東精工(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ニッポン高度紙工業(株)
ホーユー(株)
ボルグワーナー・モールステック・ジャパン(株)
本田技研工業(株)
日本ビラー工業(株)
日本山村硝子(株) | マルホ(株)
(株)マンダム
(株)ミツカンナカノス
三菱重工(株)
三菱電機エンジニアリング(株)
ミノルタ(株)
(株)村田製作所
ムラテック情報システム(株)
(株)森精機製作所
ヤマハマリン(株)
ヤマハマリン(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ヤンマーディーゼル(株)
ニッポン高度紙工業(株)
ホーユー(株)
ボルグワーナー・モールステック・ジャパン(株)
本田技研工業(株)
日本ビラー工業(株)
日本山村硝子(株) |
|--|---|--|---|---|---|--|

